

◆ 三鷹市内の新型コロナウイルス感染者情報

東京都公表市内新規感染者7/22 417人、7/21 163人
(入院中95人、宿泊療養84人、自宅療養1,513人)

1日の市内新規感染者数が、とうとう417名になりました！おおよそ市民100人に1人の方々がコロナで病気療養中ということになりそうです。どうかお気を付けください。



◆ 国立天文台の北側エリアに羽沢小学校移転！？

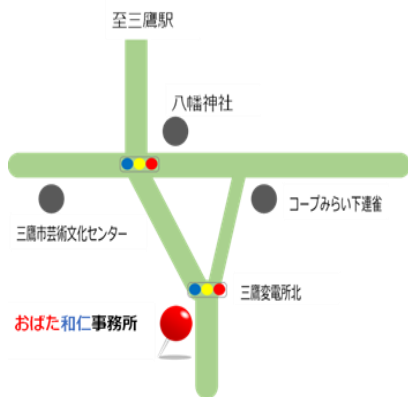
国立天文台の北側エリア(市は、国立天文台北側敷地を用地取得または賃借を検討中)のまちづくりについては、羽沢小学校移転ありきではなく、市民の豊かな生活という視点、また、自然に溢れた魅力ある三鷹づくりという視点から、どのように利活用すべきなのか、今こそゼロベースで話し合うことが重要であると思いますが、いかがでしょうか。三鷹市は、現在の羽沢小学校が浸水地区にあるという理由でこのエリアへの移転を主張していますが、移転には莫大な費用がかかる他、学校が遠くなる子どもたちのために、スクールバスの運行も必要になるとしています。市は、どの程度の浸水が想定されるのかなど、エビデンスに基づいた丁寧な説明が必要です。

◆ 立民は、もっと政策実現力を磨かなければならないと思う

今回の参議員選挙結果で感じたのは、野党であっても、いや野党だからこそ、もっと政策実現力を磨かなくてはならないということです。批判のための批判は慎み、しかし、NOはNOと毅然として国民に示し、データに裏打ちされた政策を国会で提案すべきと考えます。しかし、国民の信頼を得るために最も大切なことは、やはりたしかに政策実現力だと思いますが、いかがでしょうか。市民の皆様のお声をお待ちしております。



おばた和仁事務所



PROFILE

- 三鷹市議会議員1期目
三鷹まち活塾(3期生)修了
東京大学大学院(修士課程)まちづくり研究室在籍
- 三鷹生まれ三鷹育ち、三鷹一中(バスケット部)、都立国立高校(バスケット部)、横浜国大経済学部(ダンス部)、元東京海上日動火災社員、元ジャズダック上場企業執行役員、元PTA副会長
- まちづくり環境委員会、三鷹駅前再開発・市庁舎等調査検討特別委員会副委員長、国立天文台周辺地域まちづくり検討特別委員会消防委員会、三鷹国際交流協会評議員など
- 趣味 水泳(毎日1Km)、ドラム演奏、社交ダンス

明日の三鷹について

1. **みたか田園都市構想の実現！**
(三鷹の良好な環境を守るために、都市農業、農地を守り、子どもたちが土と遊べる農地を増やしたい。)
2. **安心・安全、持続的な食品供給網の構築！**
(今の日本の低い食料自給率は問題です。生産者が目に見える安全、新鮮、安価な食品供給網を構築する必要があります。また、学校給食の三鷹産野菜の使用率 30%を実現したい。)
3. **すべての市民が活躍する市内 NPO 法人等を全力で支援！**
(地縁型及びテーマ型のコミュニティが盛んで、支えあう三鷹を創りたい。)

私は、「やり遂げる実行力」、 「高い専門性」、「溢れる三鷹愛」で、明日の三鷹を育てます

明日の三鷹を育てるために、市議会議員おばた和仁の「市民参加のまちづくり活動」を応援して下さる方を募集しています。

三鷹市在住の方を中心に、どなたでもご入会いただけます。

毎朝の街宣活動(7:00~8:30)

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
吉祥寺駅	※	武蔵境駅	※	三鷹駅南口

※火曜日、木曜日は、三鷹駅北口・井の頭公園駅・三鷹台駅・仙川駅・つつじヶ丘駅で実施しています。

個別ヒアリング会を事務所で毎週実施しています。

コロナ禍により、定期的に行っていた市政報告会は現在中止していますが、個別面談方式のヒアリング会は、以下の日時に原則、毎週実施しています。当方は、女性スタッフと2名でお待ちしていますので、事前にご連絡（電話またはメールで）の上、お気軽にお越しください。

毎週月曜日・火曜日・木曜日（最大1時間を目安に実施中。内容はなんでも構いません！）

午前10時～午後14時（留守のことも多く、事前にご連絡をお願いします。）

場所 おばた和仁事務所 三鷹市上連雀6-4-1 ウェーブビル1階

携帯電話 080-3046-0741、Male ☒ smalflag@gmail.com

おばた和仁市議1期目の実績について

2019年の初当選後、私が市議会で質問した、以下の指摘や要望が実現しています！

- 川上郷自然の村台風損害の共済金認定誤りを指摘。市が受け取れる共済金が増額しました（6,800万円アップすることになりました）
- 利用頻度の低い赤字の市営駐輪場の見直しを主張（採算性が悪い1カ所を閉鎖することになりました！）
- 助成事業の見直しを主張（費用対効果の観点から、TSマーク付帯保険助成事業が廃止となりました！）
- コミバスの赤字解消のため路線の見直しを主張（コミバスの社会実験が2022年秋から開始されることになりました）
- 地域こどもクラブの活動日数を増やすことを主張（一部地域の地域こどもクラブ事業の活動日が増えました）
- 個別最適化授業の実現のため、小中学生にひとり一台端末の早期配備を主張（コロナ対策もあり予定より早く実現しました！）
- 三鷹のふるさと納税に返礼品制度開始を主張（ようやくですが、実現しました！）
- 大沢地区でのスーパーマーケットの必要性を主張（市の計画案に初めて同内容が盛り込まれました！）
- 子ども人権条例制定、同性パートナーシップ制度創設を主張（三鷹市人権基本条例の制定検討が開始しました！）